

分野	科目名	配当年次	開講期	
専門分野Ⅱ	小児看護学Ⅳ	3年次	前期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (30時間)	18時間	外山 忍 専任教員	有	
	4時間	大島 ゆかり 専任教員	有	
	8時間	滝川市立病院 看護師	有	
授業の概要	・小児特有の各疾患と成長・発達に合わせた看護実践に必要な基礎的知識・技術を学ぶ			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小児に特有な疾患の主な特徴を理解する。 2. 小児に特有な疾患の観察点を理解する。 3. 小児に特有な各疾患のケアと成長・発達に合わせた援助方法を理解する。 4. 疾患を持つ子どもや家族に対する看護を考える。 			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	感染性疾患の看護（麻疹・風疹・水痘・百日咳 他）	講義	外山
	2	脳神経疾患の看護（髄膜炎・熱性けいれん・脳性まひ 他）	講義	外山
	3	循環器疾患の看護①（先天性心疾患）	GW	外山
	4	循環器疾患の看護②（川崎病）	講義	外山
	5	腎・泌尿器疾患の看護（急性糸球体腎炎・ネフローゼ症候群）	講義	外山
	6	代謝性疾患の看護（Ⅰ型糖尿病・アセトン血性嘔吐症）	講義	外山
	7	血液疾患の看護（紫斑病・白血病）	講義	外山
	8	新生児の看護①（分娩外傷・仮死・呼吸障害 他）	講義	大島
	9	新生児の看護②（低出生体重児・先天奇形・ダウン症候群）	講義	大島
	10	消化器疾患の看護①（乳児下痢症）	講義	看護師
	11	消化器疾患の看護②（腸重積）	講義	看護師
	12	呼吸器疾患の看護（肺炎・気管支炎・細気管支炎）	講義	看護師
	13	呼吸器・アレルギー疾患の看護（喘息・アトピー性皮膚炎）	講義	看護師
	14	小児の看護過程①	講義	外山
15	小児の看護過程②	講義	外山	
評価	「新生児の看護」10点、「消化器・呼吸器の看護」30点、「看護過程・他疾患」60点の合計を履修の評価とする。			
参考文献	<ol style="list-style-type: none"> 1) 鴨下重彦他：こどもの病気の地図帳 講談社 2007 2) 鴨下重彦：イラスト小児の対症ケア 文光堂 2002 3) 石黒彩子：発達段階からみた小児看護過程 医学書院 2008 4) 筒井真優美：小児看護実習ガイド 照林社 2012 			
備考				